

とらいあんぐる

「とらいあんぐる」とは…

利用者様と家族様、地域の皆様、私たちみゆきの丘の“つながり”を表した言葉です。

〒999-3161

山形県上市市弁天2丁目2-11

☎023 (672) 8585

みゆきの丘

検索

母親が喜びをもって我が子を育てるように、 私たちは喜びをもって介護の仕事を行うことを目指します

介護老人保健施設みゆきの丘 施設長 仙道 富士郎

あけましておめでとうございます。皆様良いお年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

みゆきの丘の私たちも地域の皆様の温かいご支援の下、無事新年を迎えることが出来ました。心から感謝申し上げます。

さて、私は最近老人介護の意味について一つの想いを致すようになりました。そのことについて触れてみたいと思います。

生まれたばかりの赤ん坊は母親の助けがなければ生きていくことが出来ません。母親からおっぱいをもらい、おむつを取り替えてもらって、初めて生を永らえていくことが出来るわけで、自分の力だけでは生きていくことが出来ません。子供は母親の愛情で成長し、自立して社会生活を送ることが出来るようになります。

さて、生まれ育っていく過程の対極にある、人が年老いて亡くなっていく過程を考えますと、生まれしてきた子供が母親の助けなしには生きていけないのと全く同じ文脈で、人は誰かの助けなしには年老いて死んでいくことが出来ないということに思い当たります。その助けが老人介護の仕事なのだと思います。「老人介護の仕事は母親の仕事と同質である」、私はそう思っています。

先日、山大医学部の教え子で、現在老人介護の仕事に携わっている医師にこの話をしたところ、「介護の人たちは喜びをもってお年寄りのお世話をしているんですね」と言いました。これは、まさに老人介護の極意で、母親が喜びをもって我が子を育てていくのと同じように、喜びをもって年老いて亡くなっていく過程を手助けするというのが、理想の老人介護の姿なのだと思います。

職員みんなで力を合わせて、このような理想の老人介護を目指して頑張っていきたいと存じますので、変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、新年のあいさつに代えさせていただきます。





短期入所生活介護 5番街

チーフケアワーカー 朝烏 寧



ここ最近では高齢化社会と人口の減少による核家族の増加・認知症高齢者の増加など地域情勢が変化していく中で、医療・介護・福祉従事者の役割も多種多様となっています。その為に地域の方が住み慣れた場所で自分らしい暮らしが続けられるように、みゆきの丘5番街は短期入所生活介護（短期入所専門棟）として、在宅で生活されている皆様のお手伝いをさせていただいております。



例えば、ご家族様の出張や冠婚葬祭で家を空けるなど一時的に在宅での生活に支障がある場合、私たちが入浴・排泄・食事など日常生活上のお世話をさせていただきます。また、病院から退院を迫られているが、次に入る施設がまだ決まらない時や、長期入所する前に施設入所に慣れておきたいなど様々な理由があり、家族の身体的・精神的負担の軽減を図るためにもぜひご利用下さい。



入所中は季節ごとの行事やレクリエーション、外出、外食などを企画し、利用者様が楽しく過ごして頂ける工夫をしております。ご本人様とご家族様とのコミュニケーションを大切にしながらスタッフが関わりを持ち、安心して充実した生活を送れるようより良いサービスを提供していきたいと考えております。



グループホーム笑顔

主任ケアワーカー 相澤 春樹



グループホーム笑顔は、「認知症対応型共同生活介護」として、認知症の方が少人数で共同生活を送るという形でケアを提供しています。家庭的で落ち着いた雰囲気の中で、掃除・洗濯・食事作りなどの日常生活を入居者様・スタッフが共同で行い、入居者様が穏やかで安定した生活ができるよう支援しています。

認知症の方は、多くの方との関わりや目まぐるしい環境の変化にうまく適応できないこともあり、さまざまなトラブルを起こす可能性があります。また、入居者様にとって生活しやすい環境を整え、少人数の中で「なじみの関係」を築くことにより認知症状を緩和させることができます。そして、心身ともに落ち着いた生活を送れるようスタッフも日々信頼関係を築きながらケアを行っています。それぞれの役割を見つけ、共に支え合いながら生活しているのもグループホームならではの特徴です。

また、グループホームは地域密着型の施設と位置付けられており、住み慣れた上山市で積極的にイベントへの参加や季節に合わせた外出支援なども行っております。以前生活していた地域の散策や、市内の飲食店巡りなど一人ひとりの思いや希望に合わせて対応しています。

これからも、入居者様の気持ちに寄り添いながら、「笑顔」の絶えない明るく楽しい生活が出来るよう努めてまいります。



みゆきの丘

文化祭

みゆき祭実行委員長 佐藤 礼奈

11月3日にみゆきの丘文化祭が開催されました。今年は上山明新館高校吹奏楽部の演奏、みゆき保育園のお遊戯、みゆきバンド演奏やフラダンスの披露と数多くのイベントを企画しました。利用者様は素敵な演奏、踊りに魅了され笑顔があふれておりました。また、外部出店では上山市の地域商店様のご協力もあり行列ができるほどの大盛況でした。

文化祭に関わってくださったすべての皆様に心より感謝いたします。



花笠恋舞隊



フラダンス



明新館高校吹奏楽



みゆきバンド



みゆき保育園
作品展示



バザー

野菜販売



全国老人保健施設大会

❖ 優秀奨励賞受賞 ❖

平成30年10月に埼玉で開催された全国老人保健施設大会で、「ユマニチュード」をテーマに症例発表を行った結果、全1097題から12題だけが選ばれた「優秀奨励賞」を受賞し、昨年11月大分での授賞式において表彰状と記念品を頂いてきました。

「ユマニチュード」とは、フランス語の「人間らしさ」を意味する言葉で、「見る」「話す」「触れる」「立つ」という人間の持つ特性に働きかけるケア技法のひとつです。

このような素晴らしい賞を頂くことができたのも、多くの方々のサポートや3番街スタッフが一致団結し取り組んだ成果だと思えます。今後もより良いサービスを提供できるよう精進してまいります。

ケアワーカー 小松 栄一
ケアワーカー 丹野 弘和



『在宅復帰・在宅支援』をキーワードに
介護老人保健施設の役割についてご紹介する第3回目の今回は、

「みゆきの丘の使いかた」をご紹介します。

医療福祉相談課主任 青木 智史



この度、みゆきの丘の使い方を分かりやすく漫画にしてみました。「介護できない期間、長期入所する方法」と「リハビリして在宅生活を続けていく方法」の2つをご紹介します。

使い方 1

介護できない期間、長期入所する方法 みゆきの丘利用 その1

2カ月間入所して、その後また在宅生活に戻りましょう。

1 農繁期※1は忙しくて介護まで手が回らないなあ。この2か月だけなんとかならないかな…

※1 農繁期以外にもご家族様の体調不良など理由は何でも大丈夫です。

2 入所中は、ご家族様に代わって介護をしたり、自宅での生活動作が継続できるようにリハビリをしたりして過ごします。

3 みゆきの丘に入所します。

4 《2か月後》

5 介護ができない大変な時期を越えたら… → 自宅へ退所 また、家族と自宅での生活を再開しましょう。

6 入所は一度しかできないわけではありません。また、介護ができない状況となったときもご相談ください。

使い方 2

リハビリして在宅生活を続けていく方法 みゆきの丘利用 その2

1 最近、歩行の時の介助が大変になってきたわ。自宅での生活は続けさせたいけど…

2 できるだけ自宅で生活できるように数か月入所しリハビリしませんか？

3 リハビリスタッフのご自宅を訪問して、実際の自宅環境での動作を確認します。

4 自宅での環境や動作に合わせてリハビリを行い、自宅で生活が続けられるように支援します。

5 みゆきの丘に入所したら…

6 一度退所したら終わりではありません。何度でも入所して在宅生活継続ができるようにお手伝いしますので、ご相談ください。

下の図のように、希望に合わせて何度でも入所してリハビリできます。

この他にもみゆきの丘は様々な利用のしかたがあります。まずは、ご相談いただければと思いますのでよろしくお願いたします。



みゆスタグラム

通所リハ ケアワーカー 井上 亘

かわいい息子と一緒に遊んでお風呂に入るのが日課で毎日楽しく過ごしています。日々息子の成長に驚きと感動をしつつ、家族3人仲良く暮らしています。これから色々な場所に出掛けてたくさん思い出を作り、一家の大黒柱としての自覚を持ちつつ、仕事に取り組んでいきたいと思っています。

